

くみ ばん 名まえ

一 つぎの ひらがなの ことばを、 に かんじで かきましよう。
※にている かたちや かきじゅんに きを つけて、かきましよう。

【全正各二点】

(1) のはらに、

小 ちい

さな

花 はな

が さいでいる。

(2)

雨 あめ

が あがると、

七 なな

いろの にじが かかった。

(3)

先 せん
生 せい

と

本 ほん

を よむ。



(4)

五 ご
百 ひゃく
円 えん

で

赤 あか

い りんごを かう。



(5)

車 くるま

は、みちの

左 ひだり

がわを はしる。

くみ

ばん

名まえ

一 「かぐやひめ」のおはなしです。 □ に かん字を かきましよう。

【全正各二点】

(1) ある

日

ひ

、おじいさんが

山

やま

へ きました。

(2)

金

きん

いろに ひかる

竹

たけ

を 見つけました。

(3) その中から、

女

おんな

の子が

生

う

まれました。



(4) おじいさんは、かぐやひめと 名づけて そだてました。

きれいな かぐやひめの うわさが

村

むら

から

町

まち

へ

つたわりました。

(5) かぐやひめは、まん

月

げつ

のばん、

空

そら

に のぼって

いきました。

くみ ばん 名まえ

一 に 「え」か 「へ」を 正しく 入れて、わかる 文に
しましょう。

【全正 各二点】

(1) あそんで いた ところ へ 、おね え さんが

むか え に きた。

(2) え きに ついたら、でんわで へ んじを

して ください。

(3) どうぶつ え ん へ 、 え んそくに いく。

二 に 「お」か 「う」を 正しく 入れて、わかる 文に
しましょう。

【全正 各二点】

(1) いも う とが、お お きな かきご お りを

たべて いる。

(2) むかしばなしに、お う さまや お お かみが

出て きます。

う

お

え

へ

え

へ

え

え

え

へ

え

へ

う

お

お

う

お

くみ

ばん

名まえ

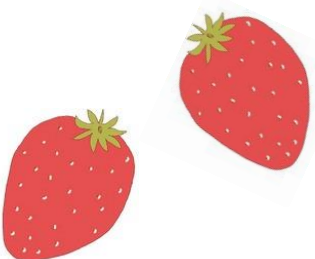
一 たて、よこ、ななめに、たくさんの ことばが かくれて います。
 かくれて いる ことばを 十二 見つけて、
 かきましよう。

【各一点】



い	る	か	の	ま
け	ま	ぬ	す	い
や	つ	く	え	ち
あ	り	た	ほ	ご
し	ん	ぶ	ん	み

【れい】



⑨ いちご	⑦ まつり	⑤ いけ	③ あり	① いるか
⑩ ますく	⑧ えほん	⑥ あし	④ しんぶん	② つくえ

〈ほかの こたえ〉
 かま、いえ、つり、やり、ほん、ごみ、まつ など